

## 8 令和4年度各支部の活動状況（県西ブロック）

### 古河市

- 1 研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応じた指導のあり方」－自立と社会参加を目指して－
- 2 事業内容
  - 特別支援教育研究部員会研修会 ※実施せず
  - 特別支援教育集合指導
    - ・担当者部会：令和4年11月30日（水）（古河第三中学校）  
講師 県西教育事務所学校教育課 主 査 古木 忠 先生  
古河市教育委員会指導課 指導主事 中山 正啓 先生
    - ・管理職部会：令和4年11月30日（水）（古河第三中学校）  
講師 県西教育事務所学校教育課 課 長 鈴木 清子 先生  
同 主 査 古川 仁 先生
  - 古河市小中学校合同校外学習 コロナウイルス感染拡大により今年度は実施せず。
  - 手をつなぐ子らの作品展 令和5年1月27日（金）～28日（土）とねミドリ館  
※各学校で校内作品展に変更
  - 特別支援教育研究部部員会研修会（本年度の反省、次年度の構想）※実施せず

### 筑西市

- 1 研究主題  
「一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実」
- 2 事業内容
  - 市特別支援教育研究部第1回部員研修会 5月26日（木）上野小学校  
・年間計画、各中学校区の情報交換を実施した。
  - 市特別支援教育研究部第1回ブロック長研修会 7月21日（木）小栗小学校  
・市教育委員会からの伝達、夏季部員研修会の事前打合せを実施した。
  - 市特別支援教育研究部夏季部員研修会 8月1日（月）～8月19日（金）各中学校区  
・各中学校区で市教育委員会からの伝達及び情報交換を実施した。
  - 県西地区特別支援教育研究協議会 8月19日（金）県西生涯学習センター
  - 市内中学校区合同学習会【中止】
  - 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 11月30日（水）小栗小学校  
・ナイスハートふれあいフェスティバル美術展準備、手をつなぐ子らの作品展事前打合せを実施した。
  - ナイスハートふれあいフェスティバル美術展への参加 12月2日（金）～5日（月）サ・ヒコワシティ会館  
・小学校11校が参加した。
  - 市会手をつなぐ子らの作品展 2月8日（水）～12日（日）筑西市役所多目的ホール
  - 市特別支援教育研究部第2回ブロック長研修会 2月下旬実施予定 上野小学校
- 3 今年度の成果
  - 県の通知等を市教育委員会の指導のもと、全小中学校で共通理解を図ることができた。

## 結 城 市

### 1 研究主題

- インクルーシブ教育システムの理念を踏まえて、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培う教育の充実を図る。

### 2 事業内容

- (1) 第1回特別支援教育研究部員研修会 5月2日(月) 書面開催
- (2) 第2回特別支援教育研究部員研修会 9月1日(木) [場所: 結城西小学校]
- (3) 手をつなぐ子らの作品展 10月29日(土)・30日(日)  
[場所: JA 結城支店]
- (4) ナイストふれあいフェスティバル2022 美術展 12月2日(金)～5日(月)  
[場所: ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (5) 手をつなぐ子らの学習発表会・卒業を祝う会 2月1日(木) 動画配信・オンライン
- (6) 第3回特別支援教育研究部員研修会 2月10日(金) [場所: 結城西小学校]

### 3 今年度の成果

- 昨年、各学校で実施した作品展は、感染防止対策を行いながら例年通りに開催することができた。また、昨年、各学校で実施した学習発表会は、オンラインで市内全校をつなげ実施することができた。
- 市内合同行事の実施内容・方法について、「できることは何か」を考え検討したことにより、活動を進めることができた。

## 下 妻 市

### 1 研究主題

- 「一人一人の教育的ニーズに応じた支援の工夫」

### 2 事業内容

- (1) 研究目標の設定と研修計画の作成 5月(書面開催) 部員研修会中止 役員会実施
- (2) 第1回教育支援委員会及び情報交換会 7月6日(水) [千代川庁舎]
- (3) 小中学校交流学習会(各中学校区) 7月(中止)
- (4) 市特別支援教育研究部員研修会 9月6日(火)  
講師 下妻市教育委員会 参事兼指導課長、指導主事 [千代川庁舎]
- (5) 特別支援教育集合指導 9月21日(水) [下妻小学校]
- (6) 市第2回教育支援委員会及び情報交換 10月28日(金) [千代川庁舎]
- (7) 市第3回教育支援委員会 11月8日(火)～9日(水) [千代川庁舎]
- (8) ナイストふれあいフェスティバル2022 参加 12月2日(金)～5日(月) [ザ ヒロサワシティ会館]

### 3 今年度の成果

- 交流学習会の在り方について、アンケートが実施できた。次年度の方向性が確認できた。

## 常 総 市

### 1 研究主題

「障がいに対する理解を深め、一人一人のニーズに合わせた支援と指導の在り方」

### 2 事業内容

- 第1回市教研特別支援教育研究部員研修会 6月15日(水)【五箇小学校】
  - 県西地区特別支援教育研究協議会 8月19日(金)【県西生涯学習センター】
  - 常総市民文化祭児童生徒作品展 手をつなぐ子どもたちの作品の部  
10月29日(土)～10月30日(日)【水海道小学校】
  - ナイスハートふれあいフェスティバル2022 美術展への参加 12月2日(金)～5日(月)  
【ザ・ヒロサワ・シティ会館】
- ・手をつなぐ子どもたちの校外学習 中止

## 坂 東 市

### 1 研究主題「特別支援教育における教育内容の精選と指導法の研究」

「社会生活の自立を目指し、たくましく生きる子どもを育てる指導法の研究」

### 2 事業内容

- 第1回市教研特別支援教育研究部員会(役員による組織づくり)  
4月22日(金)【飯島小学校】
- 市教育研究会総会資料配付 7月5日(火)【メール】
- 第2回市教研特別支援教育研究部員会 7月5日(火)【オンライン】
- 県西地区特別支援教育研究協議会講演会 8月19日(金)【県西生涯学習センター】  
講師 守谷市総合教育支援センター 所長 大谷 尚之 先生  
演題 「今、特別支援教育に携わる皆さんに、伝えたいこと」
- 特別支援教育集合指導 10月4日(火)【長須小学校】  
講師 県西教育事務所 学校教育課 課長 鈴木 清子 先生  
主査 古川 仁 先生 主査 古木 忠 先生  
坂東市教育委員会 指導課 指導主事 染谷志乃舞 先生
- 市特別支援教育合同校外学習 中止 10月～11月
- 市作品展参加 11月18日(金)～20日(日)【坂東市総合体育館】
- ナイスハートふれあいフェスティバル2022(ナイスハート美術展学校教育の部)参加  
12月2日(金)～5日(月)【ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール】
- 第3回市特別支援教育研究部員会 中止 (文書による決議)

## 桜川市

- 1 桜川市教育研究会特別支援教育研究部 令和4年度運営方針
  - 特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培う教育の充実を図る。
- 2 事業内容
  - (1) 第1回桜川市特別支援教育研究部部員研修会 5月6日(金) ※文書通知
  - (2) 第2回桜川市特別支援教育研究部部員研修会 8月24日(水)  
「特別支援学級、通級指導教室の適切な運用における研修会」(真壁伝承館)  
講師：茨城県県西教育事務所学校教育課主査 古川 仁 先生  
桜川市教育委員会教育指導課指導主事 飯岡 美穂 先生
  - (3) 第3回桜川市特別支援教育研究部部員研修会 11月2日(水) ※作品搬入
  - (4) 桜川市ナイスハート児童生徒作品展 11月3日(木)～5日(土)  
(大和ふれあいセンターシトラス)
  - (5) 第4回桜川市特別支援教育研究部部員研修会 2月17日(金) ※文書通知
- 3 今年度の成果
  - 夏季休業中、講師を招聘した研修会を実施し、適切な学びの場や特別の教育課程の在り方を研修したことで、次年度の適切な運用に向けた見直しや改善を進めることができた。
  - 特別な教育的支援を必要とする児童生徒の理解と対応について、特別支援学級の公開授業などを通して研修を深めることができた。

## 結城郡

- 1 研究主題  
「自立と社会参加を目指した一人一人の特性に応じた効果的な指導、支援の在り方」
- 2 事業内容
  - (1) 八千代町教育研究会代表者会議 (中止(4月))
  - (2) 八千代町教育研究会特別支援教育研究部員研修会  
7月28日(木) 中結城小学校(オンライン・ハイブリッド方式)  
講師：茨城県立結城特別支援学校 教頭 外山 薫 先生  
演題「発達障害のある児童生徒への指導」
  - (3) 県西地区特別支援教育研究協議会講演会  
8月19日(金) 茨城県県西生涯学習センター  
講師：守谷市総合教育支援センター 所長 大谷 尚之 先生  
演題「今、特別支援教育に携わる皆さんに伝えたいこと」  
※振り返りとアンケートを教育情報NWで集約。部員間で感想・意見等を共有。
  - (4) 八千代町 秋まつり 作品展出品 11月11日(金)～13日(日) 会場 町総合体育館
  - (5) 特別支援教育計画訪問・集合指導 11月15日(火) 会場 八千代町立川西小学校
  - (6) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 美術展出品  
12月3日(土)～12月5日(月) ザ・ヒロサワ・シティ会館
  - (7) 研究部員会 2月→メール等での情報交換、今年度の反省と次年度の計画について
- 3 今年度の成果
  - 徐々に研修や作品展が実施できるようになり、職員・児童生徒の活気が出てきた。今後も社会情勢等を見極めながら、活動の方向性を決めていきたい。

## 猿 島 郡

### 1 研究主題

特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培うための指導方法を改善する。

### 2 事業内容

#### (1) 令和4年度 第1回猿島郡特別支援教育研究部研修会

① 期 日 令和4年9月27日(火) 15:30~16:30

② 会 場 五霞町立五霞東小学校

#### ③ 協議事項

- ・ 令和4年度 猿島郡特別支援学級合同校外学習について
- ・ 令和4年度 猿島郡手をつなぐ子らの作品展について
- ・ 令和5年度の活動について

#### (2) 令和4年度 県西地区特別支援教育研究協議会講演会

① 期 日 令和4年8月19日(金) 9:30~11:40

② 参加者 各校1名の参加

#### (3) ナイスハートふれあいフェスティバル2022 不参加

#### (4) 手をつなぐ子らの作品展 中止

#### (5) 猿島郡小中学校合同校外学習 中止

#### (6) 特別支援教育集合指導訪問

① 期 日 11月1日(火)

② 会 場 境町立静小学校

### 3 今年度の成果

- ・ 参集により実施された県西地区特別支援教育研究協議会に参加した。大変有意義な研修になったという意見が多かった。
- ・ 猿島郡特別支援教育研究部研修会を参集で実施し、来年度の猿島郡の活動について協議した。来年度の見通しを立てることができた。
- ・ コロナ禍で実施できなかった活動が、少しずつ再開できるようになってきた。